“アルビクス”キャプチャーユニット
MODEL　CAP－１０８０i

取扱説明書

Ver. 1.2

ご使用の前に必ず本取扱説明書をよく読んで理解して、安全の為の指示に従って下さい。もし、不明な点が有れば販売店か弊社におたずね下さい。

目　次

注意事項　・・・・・　２
１．主な機能と特長　・・・・・　３
２．仕様　・・・・・　４
３．各部の名称と機能　・・・・・　５
４．ダウンコンバート機能　・・・・・　７
５．接続例　・・・・・　８
６．ドライバインストール　・・・・・　９
７．キャプチャ機能使用例　・・・・・１０

御使用上の注意事項

必ずお守り下さい（安全にお使いいただくために）

警告

◇ 内部に液体をこぼしたり、燃え易い物や金属類を落としてはいけません。
（火災や感電、故障の原因となります。）

◇ 煙が出たり、異常音、臭気などに気が付いたときは、すぐに電源コードを抜いて販売店に御連絡下さい。

注意

◇ 電源プラグの接続が不完全なまま使用しない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

◇ 電源コードを引っ張ったり、重いものをのせたりしない。
（電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。）

◇ 電源コードを引っ張ってコンセントから抜かない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

◇ 仕様にて規定された電源電圧以外では使用しない。
（火災や感電の原因となります。）

お願い

◇ 風通しの悪い所に置いたり、布などで通風孔を塞いだりしないで下さい。
（故障の原因となります。）

◇ 次の様な所には置かないで下さい。
湿気の多い所、油煙や湯気の当たる所、直射日光の当たる所、熱器具の近く
埃の多い所、強い磁気のある所、極端に寒い所、極端に暑い所、激しい振動のある所、安定しない台の上、傾いた所
（故障の原因となります。）

１．主な機能と特長

１．１　ＣＡＰ－１０８０ｉの機能

◇ＨＤ－ＳＤＩまたはＳＤ－ＳＤＩ信号を接続し、ＰＣにキャプチャする
ユニットです。

◇アルビクス映像／音声エラー装置と連動させることで、エラー発生時の映像を
キャプチャするなど様々な用途でお使いいただけます

◇ダウンコンバータを内蔵しておりますので、ＨＤ、ＳＤに関わらず
キャプチャが可能です。

１．２　ＣＡＰ－１０８０ｉの特徴

◇モニタ用にＶＢＳ／アナログオーディオ及びＳＤ－ＳＤＩ／エンベデッド
オーディオが出力されます。

◇ＨＤ－ＳＤＩ入力時
・入力されたＨＤ－ＳＤＩをダウンコンバートしたＶＢＳ／アナログオーディオ
及びＳＤ－ＳＤＩ／エンベデッドオーディオを出力します。

・ＶＢＳおよびＳＤ－ＳＤＩの画面サイズは１６：９ＬＢ、サイドカット、
スクイーズ、１４：９ＬＢから選択が可能です。

・エンベデッドオーディオのグループ１～４のうち、任意のグループを選択し、
ＳＤ－ＳＤＩ出力信号のＣｈ１～Ｃｈ４へ割り当てることが可能です。

◇ＳＤ－ＳＤＩ入力時
・入力された映像信号の画面サイズは変更せずＶＢＳ／ＳＤ－ＳＤＩに出力します。

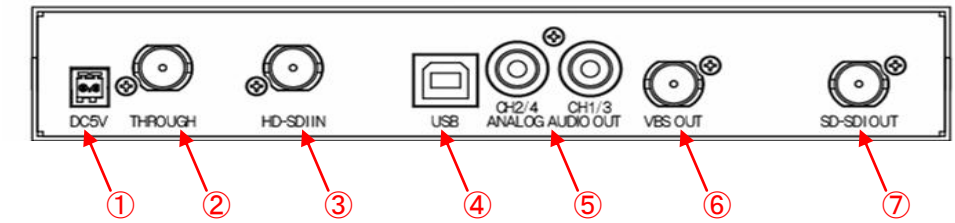
2．仕様

映像入力	信号形式 （映像）	SD-SDI SMPTE259M-C 480i[D1] HD-SDI SMPTE292M 1080i	
	信号形式 （音声）	エンベデッドオーディオ ４８KHz　２４ｂｉｔ　４グループ１６ｃｈ	
	入力信号数	１系統	
	入力接栓	ＢＮＣコネクタ	
映像出力	信号形式 （映像）	SD-SDI SMPTE259M-C 480i[D1]	
	信号形式 （音声）	HD―ＳＤＩ 入力時	エンベデッドオーディオ ４８KHz　２４ｂｉｔ　４ｃｈ 入力信号の任意のグループを出力信号 のＣｈ１～Ｃｈ４へ選択出力
		ＳＤ―ＳＤＩ 入力時	入力信号をスルー
	出力信号数	３系統 （ＶＢＳ、ＳＤ－ＳＤＩ、スルー出力）	
	出力接栓	ＢＮＣコネクタ	
音声出力	信号形式	アンバランス ステレオ	
	出力信号数	２系統（オーディオL、R）	
	出力接栓	ＲＣＡコネクタ	
通信制御	制御	ＲＳ－２３２Ｃ　非同期、全2重、９６００ｂｐｓ	
		Ｄ－ＳＵＢ９ピン	
		１系統（メンテナンス用）	
外形寸法		Ｗ１７６×Ｈ２９×Ｄ１２７（突起含まず）	
重量		約　４００ｇ	
電源電圧		５V±５％　DC　（付属の AC アダプタで供給）	
消費電力		約　１０　W	
使用温度		５℃　～　４０℃	

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります

3．各部の名称と機能

＜背面パネル＞



①ＤＣ５Ｖ

付属の AC アダプタからＤＣ＋５Ｖを供給します。

②ＴＨＲＯＵＧＨ

入力されたＨＤ－ＳＤＩ信号がスルー出力されます。

③ＨＤ－ＳＤＩ　ＩＮ

キャプチャを行うＨＤ／ＳＤ－ＳＤＩ信号を入力します。

④ＵＳＢ

映像キャプチャ時にＰＣと接続を行います。

⑤ＡＮＡＬＯＧ　ＡＵＤＩＯ　ＯＵＴ

入力されたＨＤ－ＳＤＩ信号のモニター音声が出力されます。
出力する音声はディップスイッチより選択可能です。

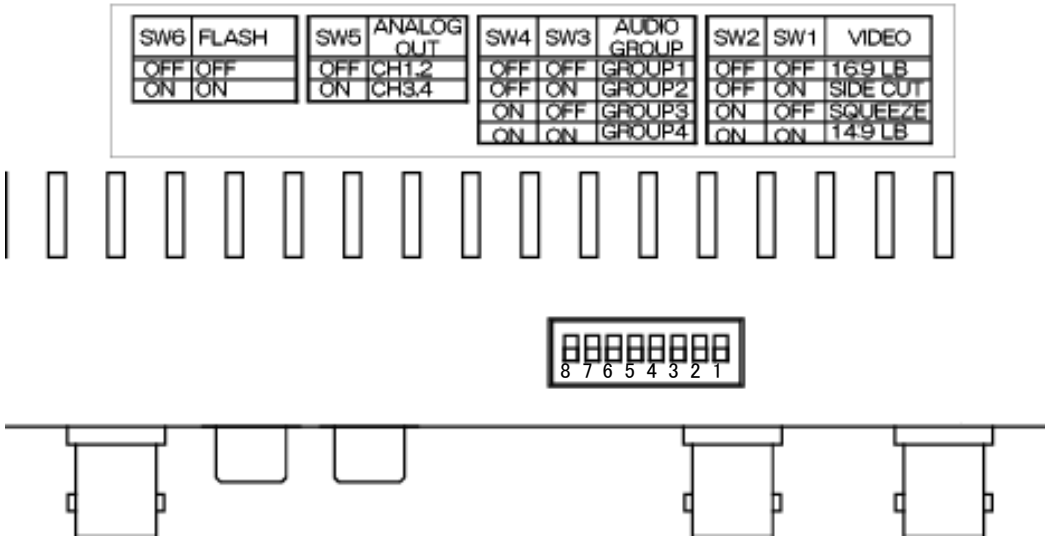
⑥ＶＢＳ　ＯＵＴ

ダウンコンバート後の映像がＶＢＳで出力されます。

⑦ＳＤ－ＳＤＩ　ＯＵＴ

ダウンコンバート後の*映像がＳＤ－ＳＤＩで出力されます。

＜裏面ディップスイッチ＞



SW1、SW2　ＶＩＤＥＯ

映像の出力モードを選択します。

SW3、SW4　ＡＵＤＩＯ ＧＲＯＵＰ

ＳＤ－ＳＤＩ、アナログオーディオへ出力する音声を選択します。

SW5　ＡＮＡＬＯＧ ＯＵＴ

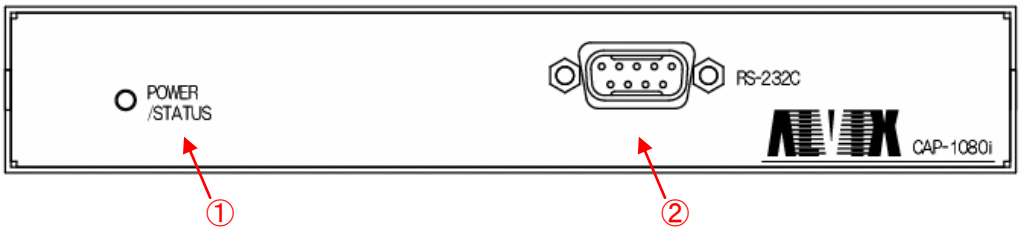
アナログオーディオへ出力する音声を選択します。

SW6　ＦＬＡＳＨ

通常はＯＦＦに設定してください。

ＲＳ－２３２Ｃを使用して設定した動作を有効にする場合のみＯＮにします。

＜フロントパネル＞



①ＰＯＷＥＲ／ＳＴＡＴＵＳ

電源が投入されている場合、次のように点灯します。

・ＨＤ－ＳＤＩが入力されている場合：常時点灯

・ＳＤ－ＳＤＩが入力されている場合：３秒点灯、１秒消灯の繰り返し

・入力が無い場合　　：１秒点灯、３秒消灯の繰り返し

②ＲＳ－２３２Ｃ

パソコン等から設定を行う場合に使用します。

詳細は別紙の外部制御仕様書を参照してください。

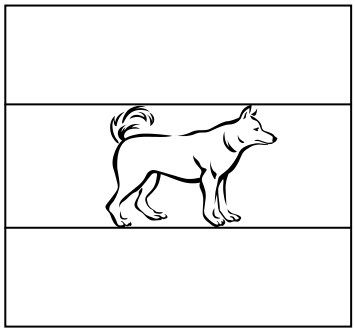
４．ダウンコンバート機能

ＨＤ－ＳＤＩ入力時、出力するＳＤ－ＳＤＩ信号の表示モード選択、表示位置、
表示サイズの微調整、出力するオーディオグループの選択を行うことが可能です。
ＳＤ－ＳＤＩ入力時、ダウンコンバートは機能せず、入力された信号はスルーされます。

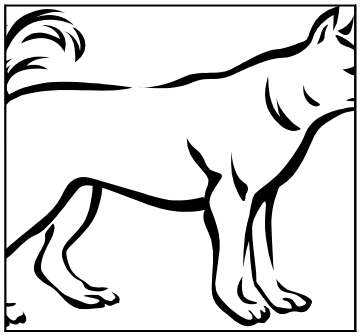
４．１表示モード

４種類の表示モードから選択することが可能です。。

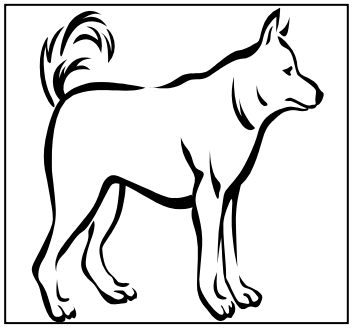
１６：９ＬＢ



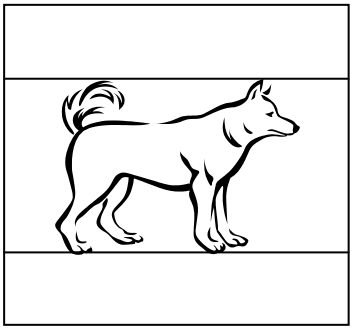
サイドカット



スクイーズ

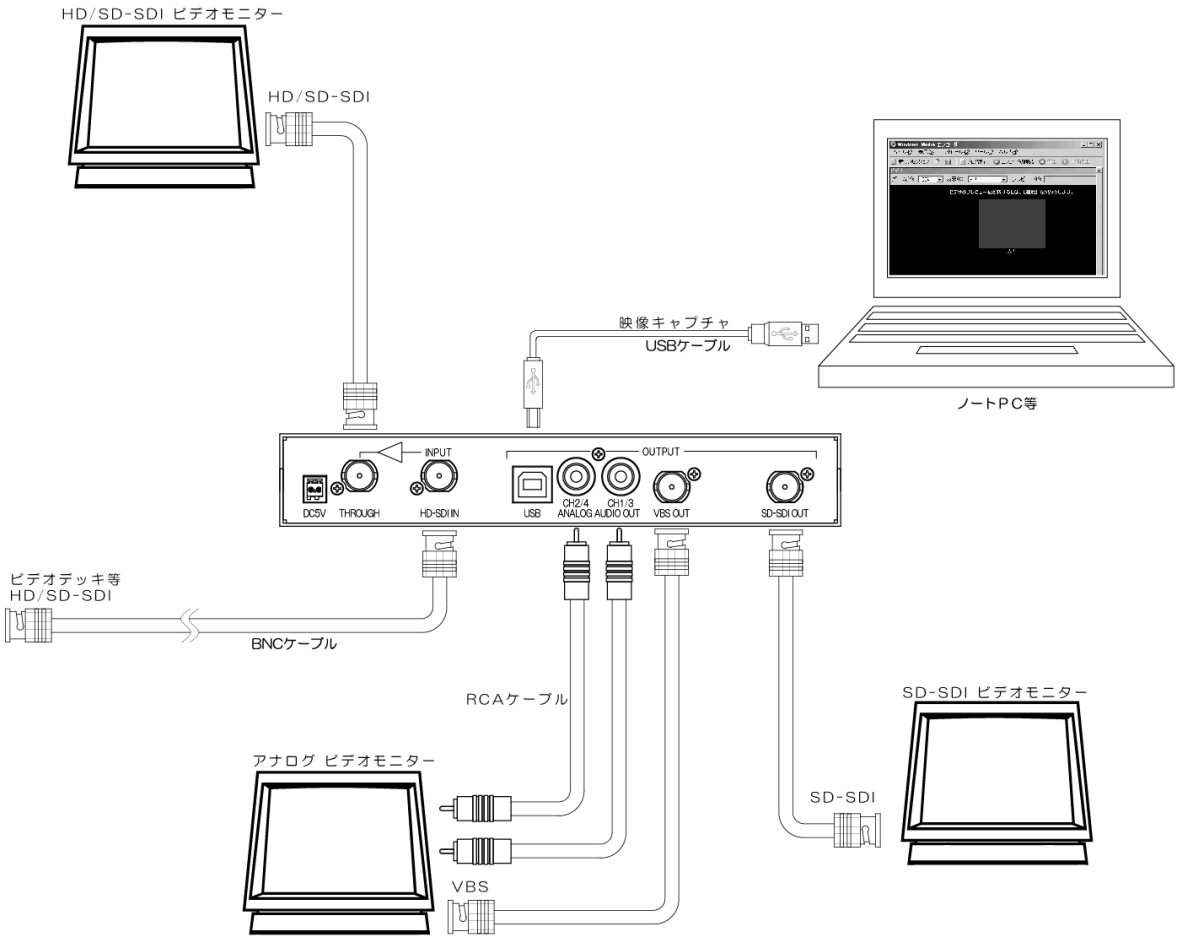


１４：９ＬＢ



5. 接続例

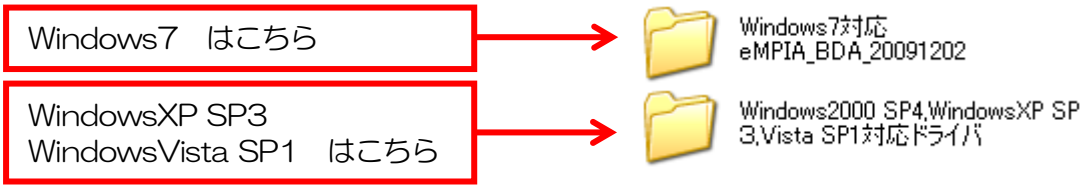
ＣＡＰ－１０８０ｉとパソコンの接続例です。
アルビクス映像／音声エラー検出装置の取扱い説明書に接続図がある場合は、
そちらを参照してください。



6．ドライバインストール

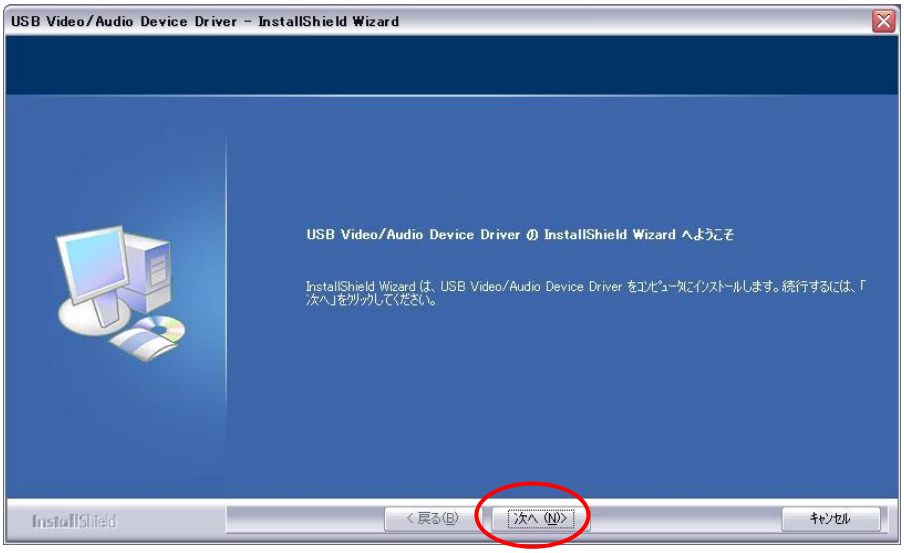
ＰＣにドライバをインストールする方法を説明します。

1．付属ＣＤ「キャプチャ Driver」フォルダ内に各ＯＳに対応したドライバのフォルダがありますので、該当するフォルダを選択し、Setup.exe を実行します。

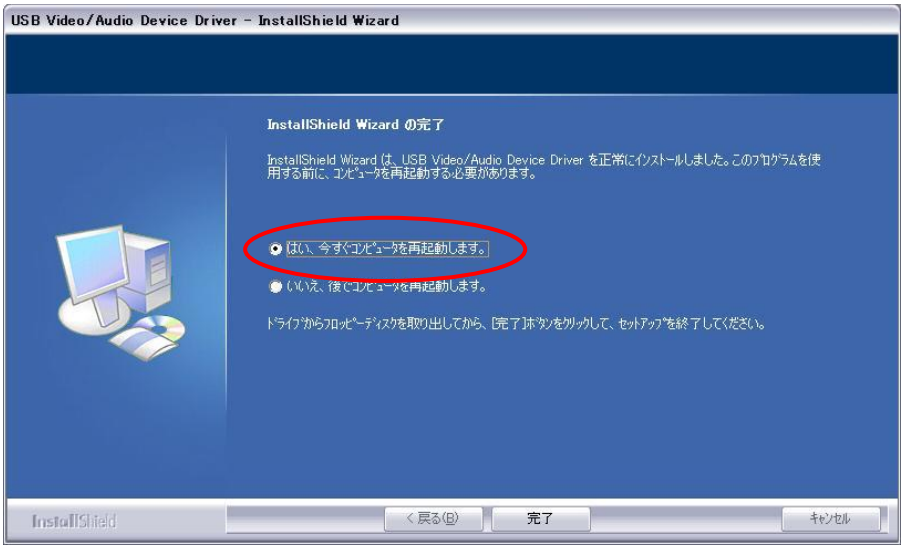


下記インストールウィザードが起動します。

2．下記画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。
ドライバがインストールされます。



3．インストールが完了すると、下記画面になりますので
ＰＣを再起動して下さい。
ドライバのインストールは完了します。

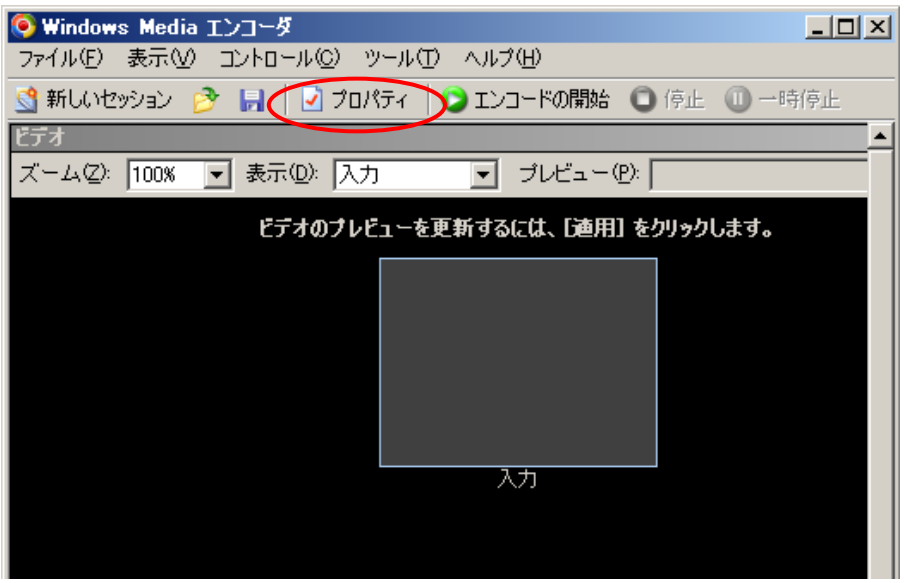


7．キャプチャ機能使用例

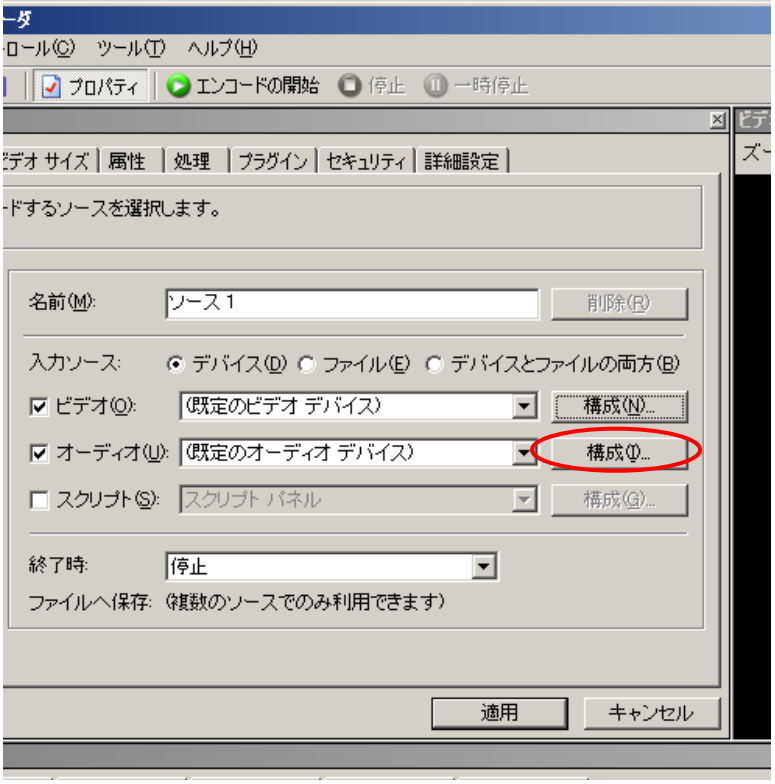
キャプチャしているデータをプレビューしたり、ファイルに保存する為には
キャプチャソフトを使用します。
キャプチャソフトは「Ｄｉｒｅｃｔ Ｘ」に対応している物であればどれも使用可能です。
※付属ＣＤ「VideoWorks」フォルダのキャプチャソフトをインストールして
　使用する事も可能です。

ここでは、Windows Media エンコーダでの使用例を紹介します。
（事前に CAP-1080i 付属のデバイスドライバをインストールしておく必要があります。）

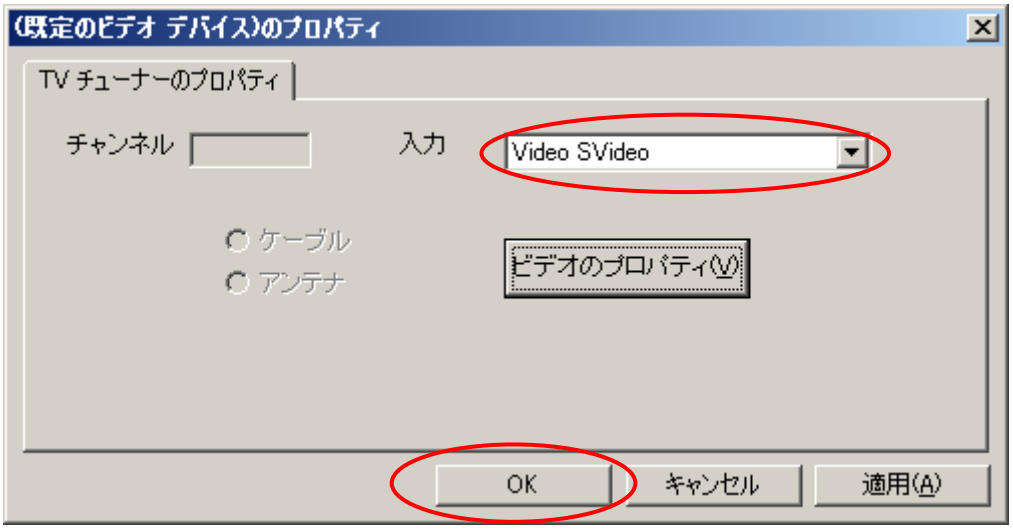
1．プロパティをクリックします。



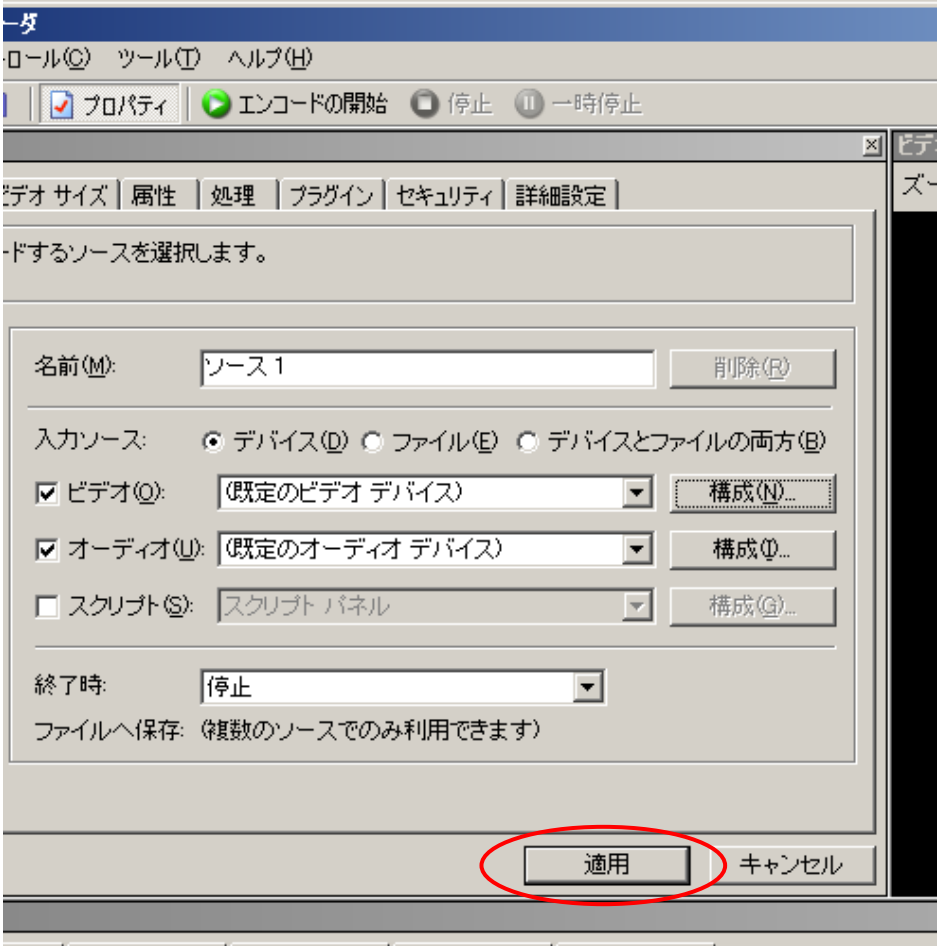
2．ビデオの構成をクリックします。



3．入力を“Video Svideo”に設定し、OKをクリックします。



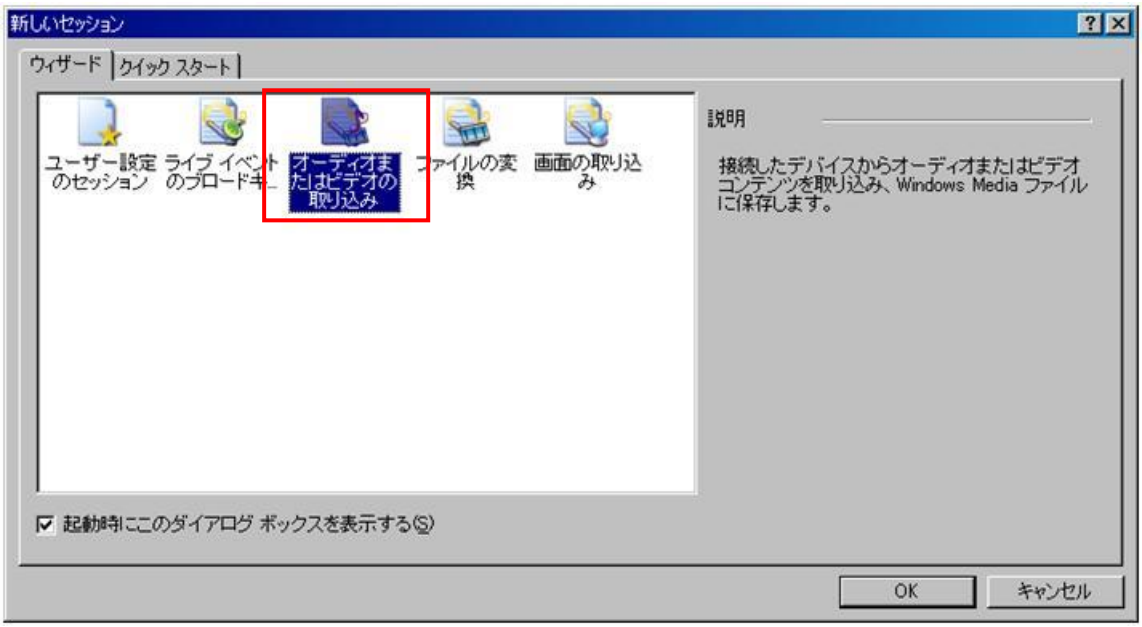
4．適用をクリックします。



5．Windows Media エンコーダのウィンドウにキャプチャ中の映像が表示されます。

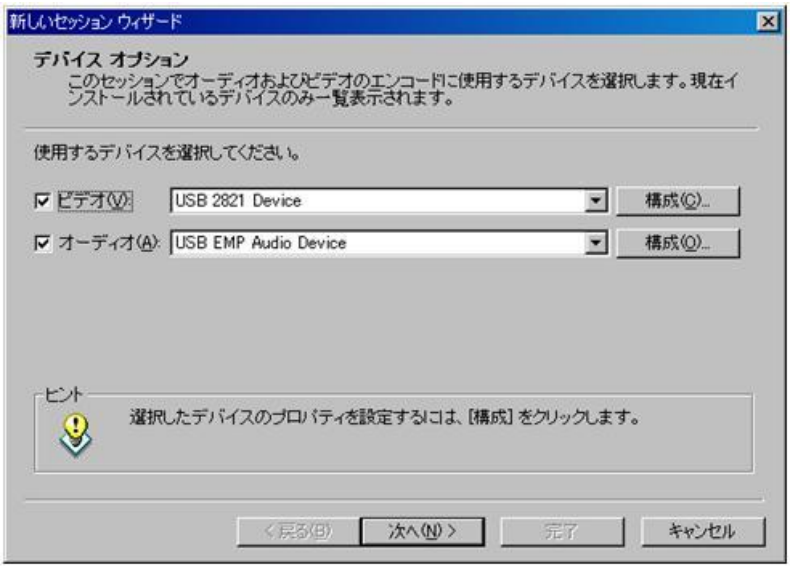
※補足　Windows Media エンコーダを使用して
キャプチャデータをファイルに保存する方法を下記に説明します。

1.



“オーディオまたはビデオの取り込み”を選択します。

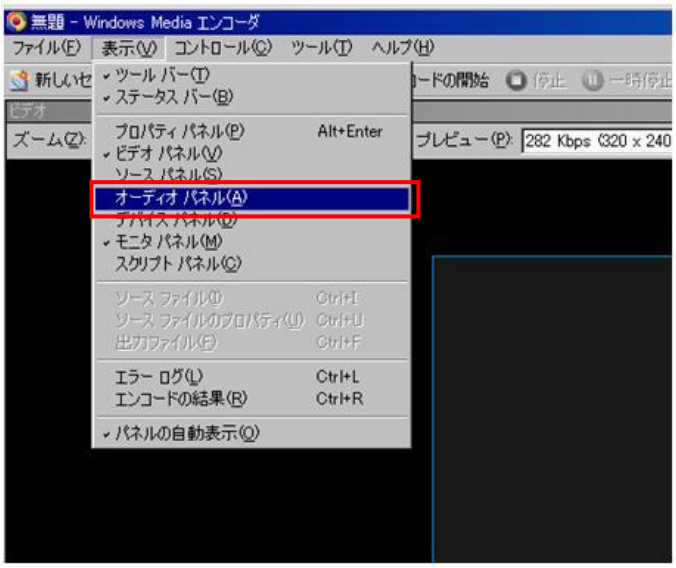
2.



ビデオ、オーディオともに以下のデバイスを選択します。
ビデオ：USB 2821 Device
オーディオ：USB EMP Audio Device

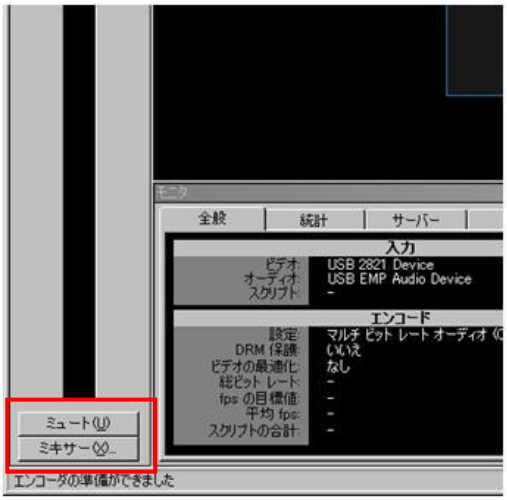
その後、エンコード結果のファイルの保存先など指定して“完了”をクリックします。

3.



“表示”→“オーディオパネル”をクリックすると、左側にオーディオの設定ウィンドウが表示されます。

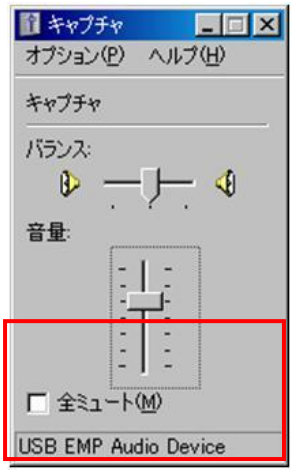
4.



“ミュート”が有効になっている場合、解除後、“ミキサー”をクリックします。

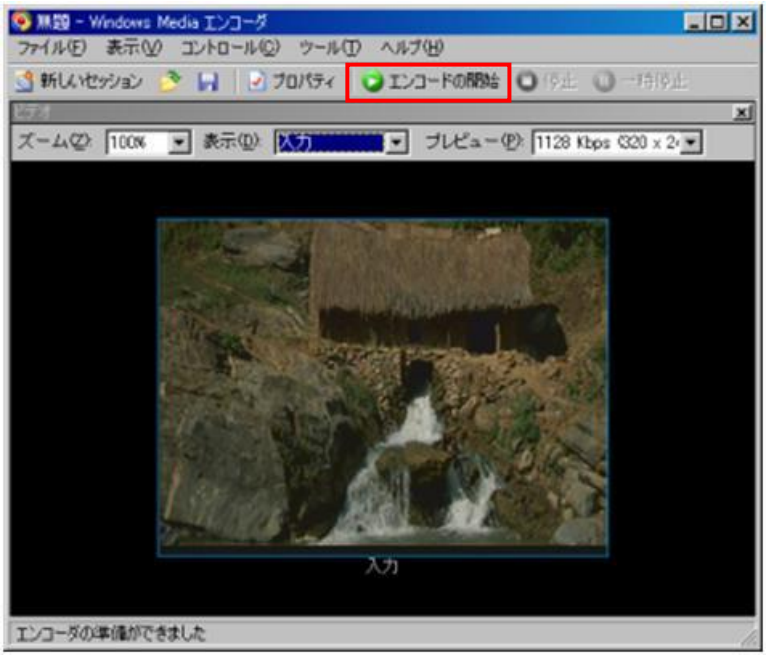
5.

WindowsMedia エンコーダとは独立したウィンドウで“キャプチャ”というダイアログが表示されます。



“全ミュート”の解除を行い、音量の調整を行います。

6.



“エンコードの開始”をクリックします。

エンコードが開始され、音声もキャプチャされたファイルが指定のフォルダへ保存されます。

※画面はハメコミ合成です。

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。
なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

ＴＥＬ
担　当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社

〒９５９－０２１４
新潟県燕市吉田法花堂１９７４－１
ＴＥＬ：０２５６－９３－５０３５
ＦＡＸ：０２５６－９３－５０３８